



1月24日 第44回「わたしと家族」作文発表会

大切な家族に伝えたいこと

第44回「わたしと家族」作文発表会が村公民館で行われました。優秀賞9作と佳作18作に選ばれた児童生徒に表彰状が贈られ、優秀作品が発表されました。

優秀賞(敬称略) ▶ 東小…河野喜心、二神柊 ▶ 南小…永井すず、諸田愛葵 ▶ 大河原小…林和臣、見城さくら ▶ 昭和中…諸田莉琉、綿貫芹那、南雲陽葵

佳作(敬称略) ▶ 東小…林楓磨、二神律、桜井彩名、吹上紜理 ▶ 南小…山崎清莉奈、竹之内日花里、諸田怜士、南雲結衣 ▶ 大河原小…涌井大和、笛田陸翔、飯塚結月、小池蒼馬 ▶ 昭和中…見城敬大、石井唯斗、金井莉乃彩、松井蛭、星野静空、伊津野孝太



優秀賞に輝いた子どもたちとその家族



賞状を受け取る



感謝の花束贈呈



家族を隣に堂々と発表

1月10日 昭和村消防団出初式
地域防災への思いを新たに

昭和村消防団(横坂 晃^{あきら} 団長)の出初式が村多目的屋内運動場で行われました。

式典では、高橋村長が「自然災害や火災には日頃からの備えが重要。引き続き、皆さんのご協力をお願いします」と式辞。続いて横坂団長は「日々災害への備えをし、活動を後押ししてくれる家族に感謝しながら地域防災の要として活動していきたい」とあいさつしました。団員は出席者からの激励を受け、決意を新たにしていました。



襟を正し式典に参加する村消防団

1月18日 道の駅でどんどん焼き
1年の無病息災を祈る

道の駅「あぐりーむ昭和」で毎年恒例の「どんどん焼き」が行われました。

今年準備されたやぐらの高さは8mほどあり、各家庭から持ち寄られた正月飾りやだるまが積まれ、彩り豊かなやぐらになりました。

川額八幡宮^{ひろみち}で宮司を務める竹内博道さんによる祈禱の後、真下和也^{かずや}駅長により点火されました。白煙を上げながら勢よく燃え上がり、1年の家内安全や無病息災を祈りにたくさんの方が訪れました。



青空の中、催されたどんどん焼き

1月7日 敬老祝い金 百寿のお祝い

1月7日で100歳を迎えた清水クマエさん(赤城原第2)に高橋村長から慶祝状と銀杯が手渡され、100歳の長寿を祝いました。

清水さんに長寿の秘訣を伺うと「畑仕事で身体を動かすこと、仕事終わりに毎日コップ1杯のお酒を飲むこと」だと話してくれました。

今でも元気に畑仕事をするという清水さん、日々の生きがいが長寿の秘訣だと教えてくれました。



高橋村長から慶祝状を受け取る清水さん(右)

1月15日 いじめ防止子ども会議 学校生活を笑顔で過ごすために

昭和村いじめ防止子ども会議が村教育委員会(小野かずよし教育長)主催により行われました。主催者あいさつで小野教育長は「いじめをしない自分であるため、どのようなことが必要か考えるよい機会。私たちも皆さんの実践から学ばせていただきます」と話しました。

会議では村内小中学校の児童生徒たちが、いじめを防止するために年間を通して取り組んできた内容について発表を行いました。発表後、他校の取り組みでよかった点や参考にしたい点などを伝えあいました。



いじめ防止活動の報告を行う生徒たち(昭和中学校)

第78回 全日本バレーボール高等学校選手権大会 心をひとつに挑んだ戦い

1月5日から東京体育館で行われた第78回全日本バレーボール高等学校選手権大会に、高崎高校2年の堤稀昊さん(入原上)が出場しました。

大会2日目、高崎高校は安来高校(島根)と戦いました。堤さんは背番号6番でアウトサイドヒッターとして出場し、攻守に活躍されました。惜しくも安来高校に敗れ、全国一勝は逃したものの「家族と応援してくれる人に感謝し、今度はインターハイに向けて頑張っていきたい」と話してくれました。



得点を決めガッツポーズ(左)、円陣を組み士気を高める(右)

第78回全日本フェンシング選手権大会 全日本で3位に輝く

第78回全日本フェンシング選手権大会で日本大学1年生の笠原怜姫さん(田岸)が、女子エペ部門で見事3位に入賞されました。

今後のオリンピックにも繋がる、一番大きな大会で3位という輝かしい結果を残した笠原さんは「ナショナルチームの選手に勝って3位になったことで自信になった」と話してくれました。年齢を重ねる中で、ジュニア部門からシニア部門に移り、頭角を現してきた笠原さん。今後の活躍がますます期待されます。



メダルを掲げる笠原さん



1月12日 賀詞交歓会

新年のあいさつを交わす

新年の訪れを祝う賀詞交歓会が、村内企業や各団体関係者など約100人を招き、村公民館で行われました。式典では、高橋村長のあいさつをはじめ来賓の方々より祝辞が述べられ、新年を祝いました。



沢浦副議長の発声による万歳三唱



1月20日 角田侃男さんが写真の寄贈

写真の寄贈

村教育長を歴任し、村写真クラブなどでも活躍された角田侃男さん(滝久保)が写真を寄贈しました。

題名は「やあ 君も生まれたネ」。昭和村いのちのフォトコンテストで最優秀賞に輝いた作品です。



高橋村長に写真を手渡す角田さん(左)



1月30日 高橋奈々子さんが絵本の寄贈

農家が手掛ける農業絵本

絵本作家の高橋奈々子さん(赤谷)がデビュー作「レタスをとるよ」を寄贈をしました。高橋さんは、村のデマンドバスなどのイラストを農業の合間に手掛け、イラストレーターとしても活躍しています。



小野教育長に絵本を手渡す高橋さん(左)



1月11日 第47回柔道大会

鍛錬の成果を競う

第47回柔道大会が昭和中学校柔道場で行われました。小中学生21人が参加し、5つの部門に分かれて試合を行いました。児童生徒たちは練習の成果を十分に競い合いました。



日頃の成果を競い合う



1月18日 第49回剣道大会

気迫がぶつかり合う

第49回剣道大会が昭和中学校剣道場で行われました。小中学生14人が参加し、4つの部門に分かれて腕を競い合いました。剣道場には気合の入った掛け声が響き渡りました。



一足一刀の距離に空気が張り詰める



学校給食試食会

正しい知識と食習慣

村学校給食センターでは「全国学校給食週間」の取組みとして学校給食の試食会を行いました。1月26日から3日間かけて行われ、子どもたちが実際に食べている給食を試食しました。



学校給食を試食する参加者たち